

BELZONA®によるフローティングホースの定期補修

顧客企業

オフショア石油生産会社

施工時期

1987年から継続中

施工対象

一点係留ブイとタンカーの間で運用されている石油輸送ホース

問題と原因

フローティングホースのゴム製被覆材は常時機械的な損傷を受け続ける、そのために必要となる浮力維持のための定期メンテナンス

使用製品

Belzona® 2211 (MP ハイビルドエラストマー)

母材

ゴム

工法と施工手順

BelzonaノウハウシステムリーフレットSOS-12に基づいた施工が行われました。ホースの汚れを完全に取り除いた後、表面をよく目粗してからBelzona 2911(コンディショナー)を塗布。その後Belzona 2211を用いた損傷部分の肉盛再生補修が行われました。

施工関連情報

Belzona製品の使用により、ホースの更なる損傷と劣化を防止しました。特に、ホース自体が破棄処分になってしまう可能性もある浮力材の損傷に対して大変効果的でした。

写真

1. 典型的な一点係留ブイ
2. 損傷したホース表面の補修
3. 施工完了時



1.



2.



3.